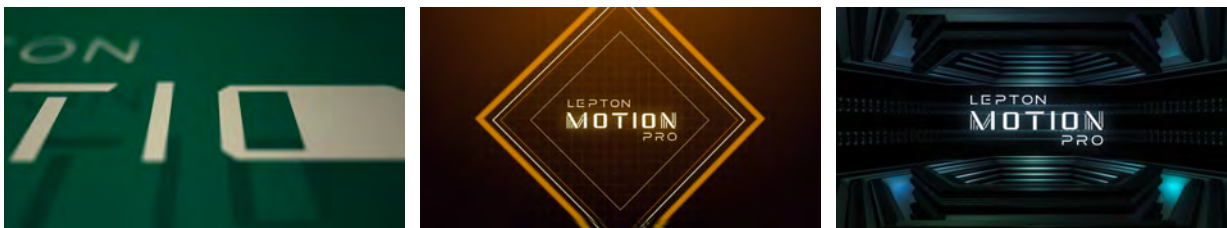




Lepton Motion Pro After Effects用データ



こちらはモーショングラフィックス制作の業務を想定したAfter Effectsのベンチマークデータです。3種類のコンポジションを使用しAfter EffectsからTIFFの静止画連番のレンダリングをする時間を計測できます。LowからHighに進むにつれて徐々に負荷が大きくなります。

■After Effectsベンチマークデータ

まずは下記のリンクからAeのプロジェクトファイルをダウンロードしてください。

https://www.sycom.co.jp/download/motion_pro/AfterEffects_CC2022_BenchMark.html

■Motion Pro標準構成モデルのベンチマークタイム

ご自身のマシンと比べることで購入後のイメージをつかみやすくなります。

- Low 【48秒】
- Middle 【3分22秒】
- High 【9分05秒】

※HighのコンポジションにはElement3D V2というサードパーティ製の有料プラグインを使用。

■Motion Pro標準構成モデル (Z690/Mini B660) のスペック

CPU : intel Core i7 12700K

GPU : Nvidia Geforce RTX 3060 (12GB)

Memory : Crucial 製 32GB

ストレージ : Crucial P5 Plus M.2 (1TB)

■使用バージョン After Effects CC2022 (v22.5)

■After Effects ダウンロード <https://www.adobe.com/jp/products/aftereffects.html>

■Element3D V2 ダウンロード <https://flashbackj.com/product/element-3d>

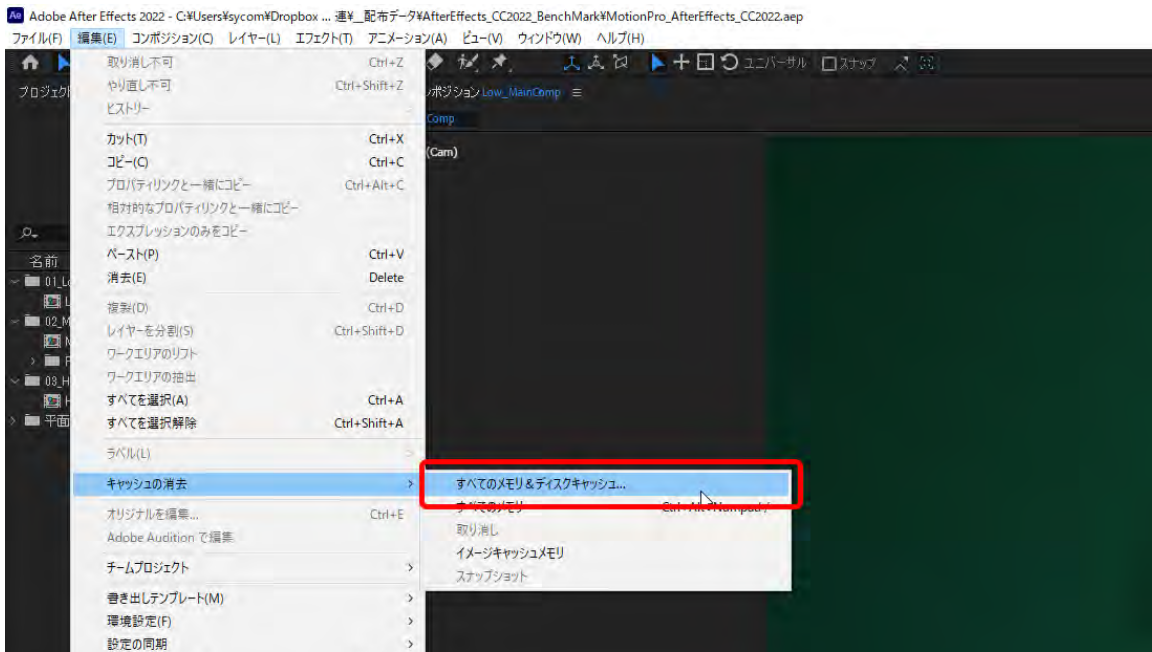
■ベンチマークの計測方法

①ダウンロードした「AfterEffects_CC2022_BenchMark」フォルダをデスクトップなど任意の場所に置きます。その中の「MotionPro_AfterEffects_CC2022.aep」を選択して立ち上げます。

②キャッシュの消去

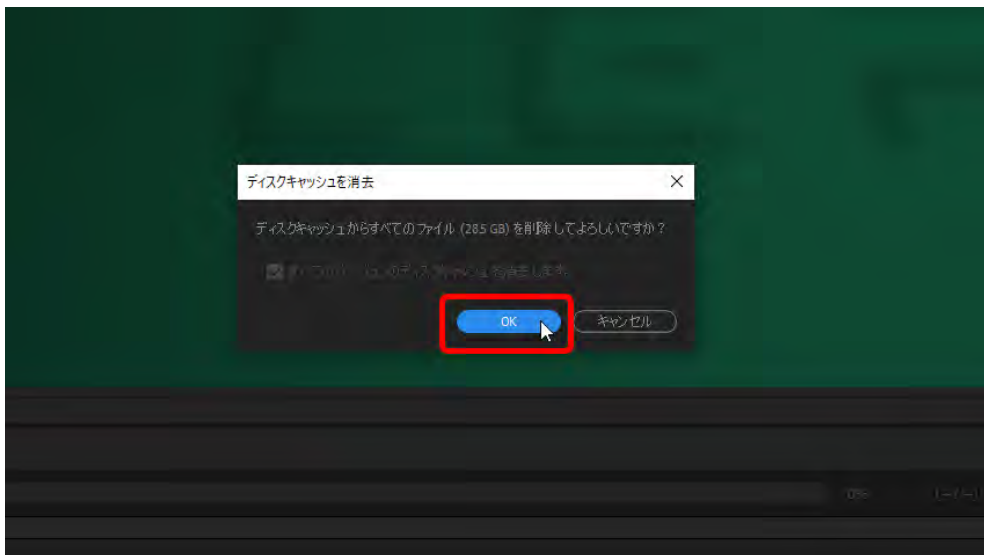
After Effectsが立ち上がったら上部メニューの「編集」から「キャッシュの消去」を選択。

更にメニューが出てきますので「すべてのメモリ&ディスクキャッシュ」を選択。



画面中央に「ディスクキャッシュを消去」ウィンドウが出てきますので「すべてのバージョンのディスクキャッシュを消去します」にチェックが付いているのを確認して「OK」を選択します。これでキャッシュがすべてクリアされます。

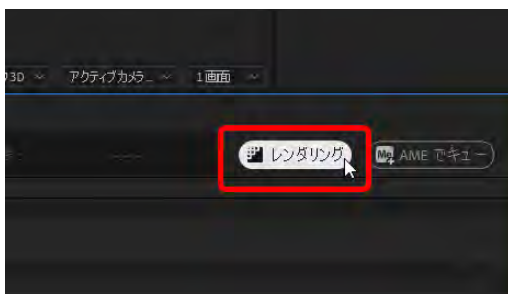
※キャッシュが残っていると正確なレンダリングタイムを計測できません。



③レンダリング

画面上部の「ウィンドウ」から「レンダーキュー」を表示させます。

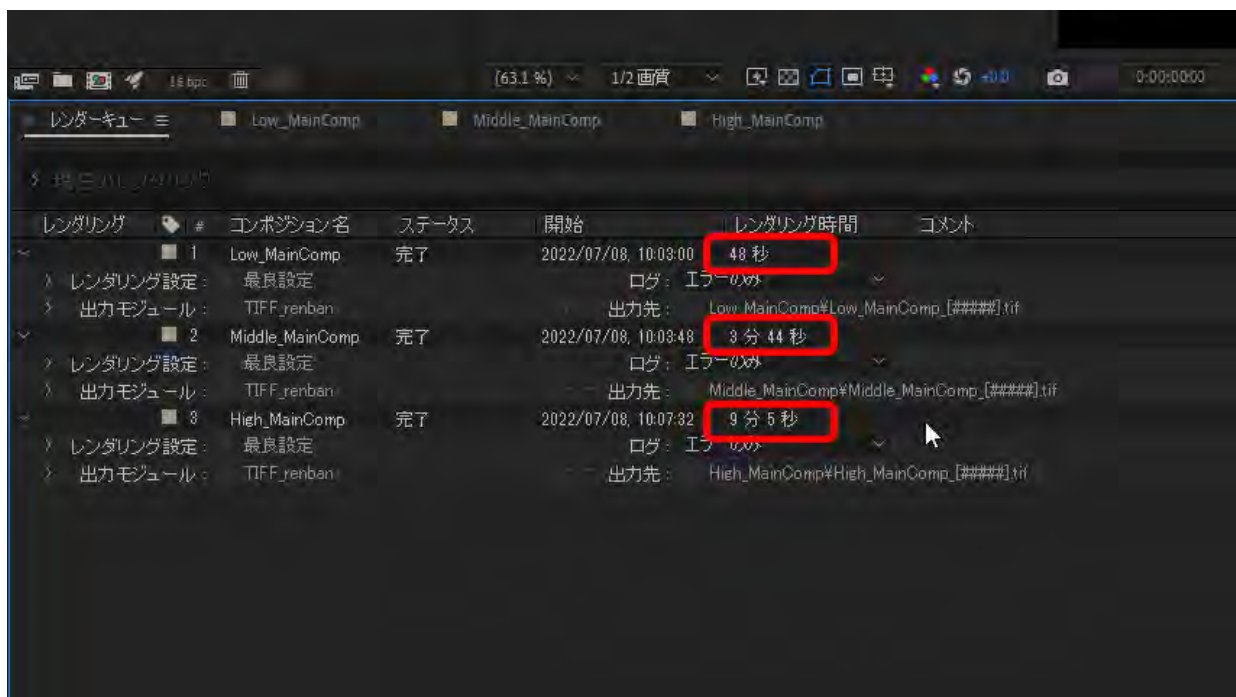
コンポジションパネルの左側に「レンダーキュー」パネルのタブが表示されています。タブを選択したらファイルの保存先を「出力先」でデスクトップなど任意の場所に指定してください。



画面右側にある「レンダー」ボタンを押すとレンダリングが始まります。

④レンダリングが完了すると完了音がなります。

レンダーキューに表示されているレンダリングタイムを確認してください。



以上でベンチマークタイムの計測完了です！

■データ制作監修 サンゼ (https://twitter.com/SANZE_motion)

■データ制作協力

BOOYAH ENTERTAINMENT氏 (https://twitter.com/booyah_hobby)

Sumimami氏 (<https://twitter.com/sumimami8888>)

■配布ファイルの使用について

こちらのベンチマークデータのプロジェクトファイルまたは紐付けられている全てのデータは、ベンチマーク計測にのみ使用を許可します。それ以外の目的の二次配布や二次利用を禁止いたします。

またベンチマーク方法に関する個別の質問にはお応えしておりません。予めご了承ください。